



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年2月3日

上場会社名 富士興産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5009 URL <http://www.fkoil.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金丸 勇一 (TEL) 03(3861)4601
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 戸上 岩男 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	58,409	8.4	437	7.1	510	13.1	694	44.9
23年3月期第3四半期	53,888	6.1	408	△34.2	451	△32.0	479	△31.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 678百万円 (57.0%) 23年3月期第3四半期 432百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	7.95	—
23年3月期第3四半期	5.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	21,098	5,922	28.1
23年3月期	18,187	5,243	28.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,922百万円 23年3月期 5,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	9.8	800	△8.5	900	△3.7	1,000	31.2	11.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	87,439,073株	23年3月期	87,439,073株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	44,301株	23年3月期	42,630株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	87,395,820株	23年3月期3Q	87,398,898株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想はあくまでも本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、春以降、東日本大震災からの復旧の動きに支えられ、持ち直しの気配がみられたものの、夏場からの急速な円高や欧州債務問題の深刻化から輸出の減少を招いたことに加え、原発事故による電力不足などから、一転減速感が強まりました。

石油業界におきましては、原油価格は中東・北アフリカの政情不安から年度の初めより100ドル/バーレル（貿易統計C I F 価格）を超えて推移し、イランの核開発問題に対するアメリカ、欧州の強行姿勢により先高感を更に強めました。国内の製品需要につきましては、需要期である冬場に入り増加基調となったものの、震災の影響による需要家の節約志向の高まりや、復興需要本格化の遅れなどの影響は大きく、原発事故により増加した電力用C重油を除き、燃料油・潤滑油・アスファルトと全ての油種で前年同期を下回りました。製品販売価格につきましては、コストの大半を占める原油価格が高水準で推移したため、前年同期に比べ大幅に値上りしました。

このような経営環境の下で当社グループは、東北・関東の一部など被災地域の販売体制の復旧に努める一方で、被災地域の減販を補うため、全社を挙げて既存・新規の潜在需要の掘り起こしに傾注するとともに、増加した原油コストの製品販売価格への転嫁にも取り組んできました。しかしながら、震災による影響は大きく、当社のコア事業である石油事業の売上数量は前年同期を下回りました。

ホームエネルギー事業、レンタル事業につきましては、引き続き厳しい環境ではありましたが、順調に推移しました。

この結果、連結業績につきましては、売上高は原油コスト高騰による製品販売価格の上昇の影響額が、売上数量減少による影響額を上回り、前年同期比45億円（8.4%）増加の584億円となったものの、売上総利益は石油事業の売上数量減少の影響から前年同期並みの2,886百万円となりました。営業利益は販売費及び一般管理費の削減が進んだことから、前年同期比29百万円増加の437百万円となり、経常利益は営業外損益の良化から、前年同期比59百万円増加の510百万円となりました。更に四半期純利益は、特別損益として震災被害に係る受取保険金など210百万円の利益を計上したことから前年同期比215百万円増加の694百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①当第3四半期会計期間末の財政状態

当第3四半期末の総資産は、前会計年度末に比べ2,910百万円増加して21,098百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加1,011百万円と受取手形及び売掛金の増加1,784百万円などによるものであります。

また、負債合計は、前会計年度末に比べ2,232百万円増加の15,176百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加2,456百万円などの増加要因が、短期借入金の減少336百万円などの減少要因を上回ったことによるものであります。

純資産合計は、前会計年度末に比べ678百万円増加の5,922百万円となり、自己資本比率は28.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金の増加が、投資活動及び財務活動による資金の減少を上回り、資金残高は前会計年度末に比べて1,011百万円増加して4,557百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は1,531百万円（前年同期は882百万円の増加）となりました。これは税金等調整前四半期純利益721百万円や仕入債務の増加額2,454百万円などの資金増加要因が、売上債権の増加額1,784百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は86百万円（前年同期は106百万円の使用）となりました。これは有形固定資産の取得による支出で減少した資金133百万円などの資金減少要因が、有形固定資産の売却による収入で増加した資金56百万円などの資金増加要因を上回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は433百万円（前年同期は507百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の純減額336百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、概ね計画通りの推移となっておりますので、現時点での業績予想につきましては、平成23年10月31日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,545	4,557
受取手形及び売掛金	9,790	11,574
商品及び製品	871	753
その他	544	598
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	14,746	17,475
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,368	1,362
その他(純額)	1,175	1,227
有形固定資産合計	2,543	2,590
無形固定資産	36	30
投資その他の資産	861	1,002
固定資産合計	3,441	3,623
資産合計	18,187	21,098
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,179	10,635
短期借入金	959	623
未払法人税等	41	24
預り金	1,429	1,443
災害損失引当金	77	30
その他	915	1,143
流動負債合計	11,601	13,901
固定負債		
長期借入金	500	500
退職給付引当金	514	474
引当金	44	47
その他	282	253
固定負債合計	1,342	1,275
負債合計	12,944	15,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,527	5,527
資本剰余金	2,957	2,957
利益剰余金	△3,285	△2,590
自己株式	△5	△5
株主資本合計	5,194	5,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	32
その他の包括利益累計額合計	48	32
純資産合計	5,243	5,922
負債純資産合計	18,187	21,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	53,888	58,409
売上原価	50,982	55,522
売上総利益	2,905	2,886
販売費及び一般管理費	2,496	2,448
営業利益	408	437
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	12	8
固定資産賃貸料	79	74
業務受託料	61	61
軽油引取税交付金	36	39
その他	9	20
営業外収益合計	200	205
営業外費用		
支払利息	54	36
固定資産賃貸費用	24	25
業務受託費用	56	58
その他	20	11
営業外費用合計	157	133
経常利益	451	510
特別利益		
固定資産売却益	38	42
償却債権取立益	7	—
受取補償金	32	49
受取保険金	—	151
その他	6	—
特別利益合計	85	242
特別損失		
減損損失	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24	—
訴訟関連損失	—	28
その他	2	3
特別損失合計	26	32
税金等調整前四半期純利益	510	721
法人税、住民税及び事業税	26	28
法人税等調整額	3	△2
法人税等合計	30	26
少数株主損益調整前四半期純利益	479	694
四半期純利益	479	694

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	479	694
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△47	△16
その他の包括利益合計	△47	△16
四半期包括利益	432	678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432	678
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	510	721
減価償却費	210	216
減損損失	0	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19	△40
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	0
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△11	2
固定資産売却損益 (△は益)	△38	△41
受取保険金	—	△151
訴訟関連損失	—	28
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△911	△1,784
たな卸資産の増減額 (△は増加)	17	118
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,013	2,454
未払金の増減額 (△は減少)	181	157
その他	△44	△181
小計	972	1,499
利息及び配当金の受取額	13	9
利息の支払額	△44	△27
保険金の受取額	—	151
訴訟関連損失の支払額	—	△28
災害損失の支払額	—	△33
法人税等の支払額	△59	△39
営業活動によるキャッシュ・フロー	882	1,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△140	△133
有形固定資産の売却による収入	45	56
その他	△12	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△296	△336
長期借入金の返済による支出	△183	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△27	△21
割賦債務の返済による支出	—	△75
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△507	△433
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	259	1,011
現金及び現金同等物の期首残高	3,732	3,545
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,992	4,557

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油事業	ホームエネ ルギー事業	レンタル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	52,409	832	645	53,888	—	53,888
セグメント間の内部売上高又は振替高	186	1	0	189	△189	—
計	52,596	834	646	54,077	△189	53,888
セグメント利益	269	73	66	408	0	408

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油事業	ホームエネ ルギー事業	レンタル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	56,804	906	698	58,409	—	58,409
セグメント間の内部売上高又は振替高	238	1	0	240	△240	—
計	57,043	907	699	58,650	△240	58,409
セグメント利益	267	82	87	437	0	437

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。